



山口大学 医学部附属病院

所在 〒755-8505 山口県宇部市南小串1-1-1

山口県唯一の特定機能病院である当院は、高度救命救急センターを設置し、ドクターヘリの基地病院として救急医療体制を担い、二次救急で対応できない複数診療科領域の重篤な患者に対し高度な医療技術を提供する三次救急医療機関です。教育・研修、研究にも力を入れており、最先端の機器を取り入れ、変化する社会の要望に貢献できる医療人の育成、新しい診断および治療法の研究開発を行っています。

募集人数 21名

(令和9年度 採用予定人数)

病床数 745床

待遇

給与1年目：431,400円/月

給与2年目：431,400円/月

(当直手当、時間外手当を含む)



臨床研修病院

研修プログラムの特徴

プライマリケアから最新医療・専門的医療まで、大学病院と協力病院の特徴を生かした多様な研修が可能です。各専門領域に経験豊富な指導医がいるので、初期研修時から新しい専門医制度に対応した症例を学ぶことができます。

研修スケジュール例

① 全方向型自由設計コース

1年目

内	救	産	外	小	精
24週	12週	4週	4週	4週	4週

内…内科、救…救急、産…産科婦人科、外…外科、小…小児科、精…精神科

2年目

選	地	来	選
8週	4週	4週	36週

選…選択科、地…地域医療、来…外来

② 1年目

産	産(選)	内	救	外
4週	8週	24週	12週	4週

産…産科婦人科、産(選)…産科婦人科(選択科)、内…内科、救…救急、外…外科

2年目

小	小(選)	地	来	精	選
4週	8週	4週	4週	4週	28週

小…小児科、小(選)…小児科(選択科)、地…地域医療、来…外来、精…精神科、選…選択科

※全研修期間のうち小児科または産科婦人科を計32週以上必要となる。

※救急研修は麻酔科4週間を含むことができます。

関連病院等

- ・宇部中央病院
- ・山口宇部医療センター
- ・山口労災病院
- ・済生会山口総合病院
- ・小郡第一総合病院 ・山口赤十字病院
- ・関門医療センター ・下関市立市民病院
- ・済生会下関総合病院
- ・下関医療センター
- ・山口県立総合医療センター
- ・徳山中央病院
- ・周東総合病院
- ・岩国医療センター ほか

主な勉強会

研修医木曜セミナー(毎週木曜日)、
臨床病理検討会(CPC)(年6回開催予定)、
感染対策研修会(年2回)
ICLS、緩和ケア講習会 など

指導医

[糖尿病・血液内科]

宮崎 睦子 医師



当院の自慢は？

現在病院再開発整備中であり、新病棟がR元年に開院した後、順次新しい検査室や外来ブース等がオープンしています。R6年度にPET-CTが導入されました。



研修内容のセールスポイントは？

数多くの診療科や協力型研修施設の中から研修医一人ひとりの希望に合わせて自由に研修プランが立てられます。たすき掛け研修によりコモンディーズから希少疾患まで広くカバーし、将来の専門領域を重点研修する等、内容の濃い経験が可能です。シミュレーターを用いた実習も充実！



どんな指導を心掛けていますか？

研修医目線で分かりやすく丁寧に、症例ごとに深く考察し、技術力だけでなく診断力がつくように指導します。



医学生へのメッセージ

山口大学では自分の将来を見据えたオーダーメイド研修が可能です。充実した研修になるようスタッフ全員でサポートしますので、是非一度病院見学へ来てください！

研修医

研修医2年目[山口大学出身]

塩田 考矢 医師



研修先病院として選んだ理由は？

大学病院での研修に加えて、市中病院も経験することで、山口県全体の医療についてより深く学べたと思ったからです。また、大学病院と市中病院それぞれの診療体制や、診療科ごとの雰囲気の違いを知ることができる点にも魅力を感じました。



この病院を選んでよかったことは？

山口大学のたすき掛け制度は、他の大学病院と比べても柔軟性が高い点が魅力だと思います。複数の市中病院を経験することも可能で、地域医療の選択肢も豊富です。自分の興味や将来像に合わせて研修を組み立てやすい点がよかったです。



研修で最も身についたことは？

臨床能力や手技だけでなく、さまざまな病院で研修する中で、どのような環境でも適応する力が身についたと感じています。病院ごとに診療体制や雰囲気が異なるため、その場に合わせた動く力を養えたことは大きな経験でした。



医学生へのメッセージ

将来、山口県内で働くことを考えている方にとって、山口大学での初期研修はとても良い選択肢だと思います。進みたい診療科が決まっている方も、まだ迷っている方も、山口県内の各診療科がどのような医療を担っているのかを実際に働きながら知ることができます。学生実習だけでは見えにくい部分も経験でき、将来のキャリアをより具体的にイメージできる研修だと思います。

お問い合わせ先

担当部署：総務課医師育成支援係 | 担当者：辻 絵里子

電話：0836-22-2129 | Eメール：me209@yamaguchi-u.ac.jp